

業務の概要

1. 衛生統計

[1] 各種統計調査

(1) 人口動態調査（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻・離婚という人口動態事象を計量的に把握し、保健衛生や文化水準の指標として重要な役目を果たすだけでなく、社会保障資料となる調査である。戸籍法及び死産の届出に関する規定によって区長が、上記事項を受理した都度、人口動態調査票を作成して、保健所、都道府県を経由して厚生労働省に報告される。保健所では、総合窓口課より送付された人口動態調査票を基に集計を行ない、月に1回、東京都に送付する。

（豊島区についての詳細は、1. 衛生統計[2]人口動態統計を参照。）

(2) 人口動態職業・産業調査（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の届書から職業、産業という社会経済的属性との関連を明らかにすることを目的として5年毎に実施している調査である。

(3) 国民生活基礎調査（基幹統計）

国民の保健、医療、年金、福祉、所得等国民生活の基礎的事項について、世帯面から総合的に把握し、今後の厚生行政施策の企画立案の基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的とする。調査は、昭和61年から3年周期で行なう大規模調査と、中間年に、世帯の基本的事項について簡易な調査を行なう小規模調査がある。

調査票は、「世帯票」「健康票」「介護票」「所得票」及び「貯蓄票」の5種類で構成されている。世帯票では、世帯員の基礎的属性のほか、医療保険の加入状況、公的年金の加入状況、介護の要否、寝たきりか否かなど、健康票では、入院や通院の状況、傷病名、健康の状況、健康管理の状況などを主に調査事項とし、介護票では、要介護の方の介護度、居宅サービスの利用状況、負担費用などについて調査している。（なお、所得票及び貯蓄票の調査は東京都が行なっている。）

平成28年は6月1日を調査日とし、5地区332世帯を該当世帯として、大規模調査を行なった。

(4) 医療施設調査（基幹統計）

全国における医療施設の分布及びその整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的としている。動態調査と静態調査がある。

動態調査は、施設の開設、廃止、変更の届出等により作成した調査票を、毎月提出する。

静態調査は3年ごとに行なわれ、各施設の管理者の自計により、所在地、開設者、診療科目、設備概況、従事者数などを調査している。平成26年に実施、次回は平成29年の予定。

(5) 医師・歯科医師及び薬剤師調査（一般統計）

医師・歯科医師・薬剤師の従事場所、診療科名等による分布などを把握することを目的とする。隔年ごと、区内に住所を有する者及び区内に就業する者を対象に、12月31日現在で保健所に届け出される届出票を回収する。また、区内に就業している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士についてもあわせて調査を行なっている。平成28年に実施。

(6) 患者調査（基幹統計）

病院及び診療所を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的として、3年ごとに調査が実施されている。全国の医療施設から、層化無作為に抽出された医療施設を利用する患者を調査の客体としている。

調査票は、病院（奇数）票・病院（偶数）票・一般診療所票・歯科診療所票・病院退院票・一般診療所退院票の6種類で構成されており、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況、診療科名、診療費支払方法、病床の種別、入院の状況、介助の状況、入院前の場所、退院後の行き先、転帰、手術の有無などを主に調査事項としている。平成26年に実施、次回は平成29年の予定。

(7) 受療行動調査（一般統計）

全国の医療施設を利用する患者について、その受療状況や受けた医療に対する満足度を患者から調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的として、平成8年度を初年度として以後3年度毎に調査することが定められた。

調査票は入院患者票と外来患者票の二種類で構成され、出生年月日、受療経験、医療機関選択理由、情報源、治療期間を共通として、入院患者票では入院回数、入院待機期間、説明の有無と理解・満足度等、外来患者票では受診目的、通院時間経費、待ち時間、満足度を主な調査事項としている。

平成26年に実施（当区では調査対象施設なし）、次回は平成29年の予定。

(8) 21世紀成年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等、厚生労働行政施策の企画立案、実施のための基礎調査を得ることを目的とする。平成24年10月末時点で20～29歳であった男女及びその配偶者で、平成22年国民生活基礎調査の調査地区内の男女を調査対象としている。

平成24年については、区が行なったが、平成25年からは国が直接実施。

(9) 中高年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等、厚生労働行政施策の企画・立案、実施のための基礎資料を得ることを目的とする。平成17年10月末時点で50～59歳であった男女を対象とし、前年の調査に協力を得られた者を調査対象としている。

平成21年まで区で行なっていたが、平成22年から国が直接実施。

(10) 社会保障・人口問題基本調査（一般統計）

国立社会保障・人口問題研究所が、5つのテーマを5年周期で行なっている調査で、平成28年は、「人口移動」に関する調査を行なった。昭和51年以来、ほぼ5年ごとに日本の人口移動に関する全国調査を実施しており、ライフイベントごとの居住地、移動理由や、5年後の移動可能性、別の世帯にいる家族の居住地といった実態を継続的に調査し、人口減少社会における「まち・ひと・しごと」創生や地域活性化など施策のための基礎資料となる。平成28年度は7月1日を調査日とし、国民生活基礎調査の調査地区から抽出した2地区155世帯を対象に、調査を行なった。

(11) 国民健康・栄養調査（一般統計）

健康増進法に基づいて毎年実施しているもので、国民の栄養改善の方途を講ずる基礎資料を得ることを目的としている。調査項目は、対象世帯の各世帯員について、①身体状況、②栄養摂取状況、③生活習慣を調査するものである。調査客体は、国民生活基礎調査地区から無作為抽出法により地区を定め、その地区内において厚生労働省が調査世帯を指定することによって行なう。調査月は11月。（昭和21年～平成14年は、栄養改善法に基づいて実施。）

（豊島区についての詳細は、14. 栄養指導[4]国民健康・栄養調査参照。）

(12) その他の統計

① 地域保健・健康増進事業報告（一般統計）

保健所の活動を中心とする管内の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健法に基づき保健所から報告される表式統計。報告される活動実績は、健康診断実施状況、環境衛生、食品衛生、結核予防、予防接種、母子衛生、栄養改善指導、衛生教育、保健師、試験検査、がん検診、精神保健等15種にわたる。平成19年度まで地域保健・老人保健事業報告の名称で実施されていた。

② 感染症発生動向調査（感染症法第12条・14条・15条による届出調査）

感染症患者を診断、若しくはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて患者発生の状況を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

③ 食中毒統計（食品衛生法第58条による届出調査）

食中毒患者を診断し、またはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて食中毒の事件数、患者及び死者の発生状況を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

④ 衛生行政報告例（一般統計）

公衆衛生、環境衛生、医務などの衛生関係行政の業務内容について、年報及び隔年報の形で、厚生労働省に報告する。現在、衛生検査、墓地、火葬場及び納骨堂、興行場、理容、食品衛生管理者など61種類にのぼる報告様式がある。

[2] 人口動態統計

(1) 結果の概要

① 出 生

豊島区の出生数は、2,074人で、平成27年より29人増加し、出生率(人口千対)は、7.0と再び減少に転じている。東京都出生率8.5、全国の7.8と比較すると依然として低率である。また、一人の女性が何人の子供を出生するかという合計特殊出生率では東京都の1.24、全国の1.44に比較して、豊島区は1.02(暫定値)であり、依然として低率である。

② 死 亡

豊島区の死亡数は、2,389人で、平成27年より12人増となり、死亡率(人口千対)は、8.1であった。また、東京都の死亡率は8.6、全国の死亡率は10.5であった。

豊島区の3大死因の死亡数と死亡率(人口10万対)は、

第1位 悪性新生物	707人 (239.8)
第2位 心疾患	362人 (122.8)
第3位 肺炎	211人 (71.5)

であり、昭和63年以降、平成7年と9年を除いて心疾患が、第2位を占めている。

③ 乳児死亡

豊島区の乳児死亡数は6人で、平成27年より2人増となり、乳児死亡率(出生千対)は、2.9と0.9増加した。また、東京都の乳児死亡率は2.0、全国の乳児死亡率は2.0であった。

④ 死 産

豊島区の死産数は47胎で、平成27年より2胎増となり、死産率(出産千対)は、22.2と0.7増加した。また、東京都の死産率は20.7、全国の死産率は21.0であった。

⑤ 婚姻と離婚

豊島区の婚姻数は、2,364組で平成27年より122組減少した。婚姻率（人口千対）は8.0と1.2減少した。また、東京都の婚姻率は6.5、全国の婚姻率は5.0であった。

豊島区の離婚数は498組で平成27年より39組減少した。離婚率（人口千対）は1.69と0.31減少した。また、東京都の離婚率は1.78、全国の離婚率は1.73であった。

(2) 人口動態年次別数・率

区 分 年 次		全 国		東 京 都		豊 島 区		
		人 数	率	人 数	率	人 数	率	
出 生		24年	1,037,231	8.3	107,401	8.3	1,914	6.7
		25年	1,029,816	8.2	109,986	8.5	2,025	7.0
		26年	1,003,539	8.0	110,629	8.5	2,055	7.0
		27年	1,005,677	8.0	113,194	8.6	2,045	7.6
		28年	976,979	7.8	111,962	8.5	2,074	7.0
再 掲	低体重児出生	24年			10,031	93.3	164	85.7
		25年			10,352	94.1	207	102.2
		26年			10,164	91.9	181	88.1
		27年			10,313	91.1	192	93.9
		28年			10,293	91.9	181	87.3
死 亡		24年	1,256,359	10.0	109,194	8.5	2,401	8.3
		25年	1,268,436	10.1	110,507	8.5	2,357	8.1
		26年	1,273,004	10.1	110,023	8.5	2,312	7.9
		27年	1,290,444	10.3	111,673	8.5	2,377	8.8
		28年	1,307,765	10.5	113,390	8.6	2,389	8.1
再 掲	乳児死亡	24年	2,299	2.2	236	2.2	8	4.2
		25年	2,185	2.1	215	2.0	5	2.5
		26年	2,080	2.1	205	1.9	6	2.9
		27年	1,916	1.9	189	1.7	4	2.0
		28年	1,928	2.0	222	2.0	6	2.9
	新生児死亡	24年	1,065	1.0	117	1.1	4	2.1
		25年	1,026	1.0	96	0.9	3	1.5
		26年	952	0.9	89	0.8	5	2.4
		27年	902	0.9	89	0.8	2	1.0
		28年	874	0.9	97	0.9	2	1.0
周産期死亡		24年	4,133	4.0	400	3.7	10	5.2
		25年	3,863	3.7	398	3.6	7	3.4
		26年	3,750	3.7	388	3.5	10	4.9
		27年	3,728	3.7	368	3.2	9	4.4
		28年	3,522	3.6	402	3.6	6	2.9
再 掲	後期死産	24年	3,343	3.2	314	2.9	7	3.6
		25年	3,111	3.0	327	3.0	5	2.4
		26年	3,039	3.0	324	2.9	6	2.9
		27年	3,063	3.0	308	2.7	8	3.9
		28年	2,846	2.9	322	2.9	6	2.9
	早期新生児 死亡	24年	790	0.8	86	0.8	3	1.6
		25年	752	0.7	71	0.6	2	1.0
		26年	711	0.7	64	0.6	4	1.9
		27年	665	0.7	60	0.5	1	0.5
		28年	676	0.7	80	0.7	0	0

区 分 年 次		全 国		東 京 都		豊 島 区		
		人 数	率	人 数	率	人 数	率	
死 産		24年	24,800	23.4	2,325	21.2	39	20.0
		25年	24,102	22.9	2,441	21.7	54	26.0
		26年	23,524	22.9	2,460	21.8	57	27.0
		27年	22,617	22.0	2,406	20.8	45	21.5
		28年	20,938	21.0	2,367	20.7	47	22.2
再 掲	自然死産	24年	11,448	10.8	1,103	10.1	19	9.7
		25年	10,938	10.4	1,131	10.1	27	12.9
		26年	10,905	10.6	1,135	10.0	24	11.4
		27年	10,862	10.6	1,143	9.9	17	8.1
		28年	10,076	10.1	1,130	9.9	20	9.4
	人工死産	24年	13,352	12.6	1,222	11.1	20	10.3
		25年	13,164	12.5	1,310	11.6	27	12.9
		26年	12,619	12.3	1,325	11.7	33	15.6
		27年	11,755	11.4	1,263	10.9	28	13.4
		28年	10,862	10.9	1,237	10.8	27	12.7
婚 姻		24年	668,869	5.3	89,301	6.9	2,284	7.9
		25年	660,594	5.3	88,067	6.8	2,364	8.2
		26年	643,749	5.1	87,000	6.7	2,247	7.7
		27年	635,156	5.1	87,167	6.6	2,486	9.2
		28年	620,523	5.0	86,009	6.5	2,364	8.0
離 婚		24年	235,406	1.87	25,329	1.96	569	1.98
		25年	231,384	1.84	24,855	1.92	503	1.73
		26年	222,107	1.77	23,653	1.81	482	1.64
		27年	226,215	1.81	24,135	1.84	537	2.00
		28年	216,805	1.73	23,472	1.78	498	1.69
自 然 増 減		24年	△219,128	△1.7	△1,793	△0.1	△487	△1.7
		25年	△238,620	△1.9	△521	△0.0	△332	△1.1
		26年	△269,465	△2.1	△394	△0.0	△257	△0.9
		27年	△284,767	△2.3	1,521	0.1	△332	△1.2
		28年	△330,786	△2.6	△1,428	△0.1	△315	△1.1

(注) 出典：人口動態統計（東京都福祉保健局）。平成28年の数値は、豊島区集計による概数である。

率 { 人口千対：出生、死亡、婚姻、離婚、自然増減
出生千対：低体重児出生、乳児死亡、新生児死亡
出産(出生+死産)千対：死産（総数・自然死産・人工死産）
出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対：周産期死亡（総数・後期死産・早期新生児死亡）

乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡
新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡
後 期 死 産：妊娠満22週以後の死産の出産
早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
死 産：妊娠満12週以後の死産の出産

(3) 出生

□ 出生子数及び率（人口千対）

年次	区 分		全 国		東京都		豊島区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率
昭和50(1975)年	1,901,440	17.1	186,701	16.0	4,341	13.5	2,862	12.9	1,479	14.8		
昭和55(1980)年	1,576,889	13.6	139,953	12.0	3,096	11.5	2,122	11.2	974	12.0		
昭和60(1985)年	1,431,577	11.9	126,178	10.7	2,510	9.0	1,716	9.0	794	9.0		
平成 2(1990)年	1,221,585	10.0	103,983	8.8	1,804	6.9	1,212	6.9	592	6.9		
平成 7(1995)年	1,187,064	9.6	96,823	8.2	1,467	6.0	969	5.9	498	6.1		
平成12(2000)年	1,190,547	9.5	100,209	8.3	1,525	6.1	1,094	6.3	431	5.6		
平成17(2005)年	1,062,530	8.4	96,542	7.8	1,463	6.1	1,463	6.1				
平成22(2010)年	1,071,304	8.5	108,135	8.4	1,797	6.7	1,797	6.7				
平成24(2012)年	1,037,231	8.2	107,401	8.3	1,914	6.7	1,914	6.7				
平成25(2013)年	1,029,816	8.2	109,986	8.5	2,025	7.0	2,025	7.0				
平成26(2014)年	1,003,539	8.0	110,629	8.5	2,055	7.0	2,055	7.0				
平成27(2015)年	1,005,677	8.0	113,194	8.6	2,045	7.6	2,045	7.6				
平成28(2016)年	976,979	7.8	111,962	8.5	2,074	7.0	2,074	7.0				

□ 母の年齢階級別出生数・構成比の年次推移（豊島区）

年次	区分	総数	15歳未満		15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
			人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成19年		1,654	0	0.0	9	0.5	133	8.0	406	24.5	623	37.7	399	24.1	82	5.0	2	0.1
平成20年		1,654	0	0.0	8	0.5	111	6.7	398	24.1	667	40.3	383	23.2	86	5.0	1	0.1
平成21年		1,776	0	0.0	7	0.4	121	6.8	415	23.4	674	38.0	462	26.0	96	5.4	1	0.1
平成22年		1,797	0	0.0	2	0.1	120	6.7	404	22.5	673	37.5	495	27.5	97	5.4	6	0.3
平成23年		1,864	0	0.0	9	0.5	108	5.8	413	22.2	765	41.0	467	25.1	99	5.3	3	0.2
平成24年		1,914	1	0.1	10	0.5	81	4.2	471	24.6	689	36.0	530	27.7	124	6.5	8	0.4
平成25年		2,025	0	0.0	8	0.4	79	3.9	424	20.9	743	36.7	609	30.1	152	7.5	10	0.5
平成26年		2,055	0	0.0	10	0.5	73	3.6	411	20.0	796	38.7	613	29.8	149	7.3	3	0.1
平成27年		2,045	0	0.0	11	0.5	81	4.0	426	20.8	774	37.8	589	28.8	155	7.6	9	0.4
平成28年		2,074	0	0.0	14	0.7	78	3.8	414	20.0	791	38.1	584	28.2	181	8.7	12	0.6

（注）率は、総数に対する構成比。

□ 合計特殊出生率

年次	区 分	全 国	東京都	豊島区
平成19年		1.34	1.05	0.82
平成20年		1.37	1.09	0.82
平成21年		1.37	1.12	0.88
平成22年		1.39	1.12	0.89
平成23年		1.39	1.06	0.91
平成24年		1.41	1.09	0.93
平成25年		1.43	1.13	0.99
平成26年		1.42	1.15	1.00
平成27年		1.45	1.24	1.00
平成28年		1.44	1.24	1.02

（暫定値）

（注1）合計特殊出生率＝ $\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}}$ （出生率）を合計したもの

合計特殊出生率とは15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当する。

（注2）豊島区の年齢別人口は、翌年1月1日現在の住民基本台帳5歳階級別人口による。

（注3）平成28年の豊島区数値（出生数）は概数である。

（注4）平成28年の東京都数値は、「人口動態統計年報速報（概数）」（東京都福祉保健局）による。

（注5）平成28年の全国数値は、「人口動態統計月報年計（概数）」（厚生労働省大臣官房統計情報）による。

(4) 死 亡

□死亡者数及び率（人口千対）

区 分 年 次	全 国		東 京 都		豊 島 区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率
昭和50(1975)年	702,275	6.3	55,323	4.7	1,552	4.8	1,067	4.8	485	4.9
昭和55(1980)年	722,801	6.2	58,258	5.0	1,663	5.8	1,151	5.8	512	5.7
昭和60(1985)年	752,283	6.3	62,499	5.3	1,689	6.1	1,160	6.1	529	6.0
平成 2(1990)年	820,305	6.7	70,370	5.9	1,851	7.1	1,279	7.2	572	6.7
平成 7(1995)年	922,139	7.4	78,651	6.7	1,933	7.8	1,314	8.0	619	7.6
平成12(2000)年	961,653	7.7	83,849	7.1	1,960	8.3	1,371	8.5	589	7.7
平成17(2005)年	1,083,796	8.6	93,599	7.6	2,151	8.9	2,151	8.9		
平成22(2010)年	1,197,012	9.5	104,238	8.1	2,261	8.5	2,261	8.5		
平成24(2012)年	1,256,359	10.0	109,194	8.5	2,401	8.3	2,401	8.3		
平成25(2013)年	1,268,436	10.1	110,507	8.5	2,357	8.1	2,357	8.1		
平成26(2014)年	1,273,004	10.1	111,023	8.5	2,312	7.9	2,312	7.9		
平成27(2015)年	1,290,444	10.3	111,653	8.5	2,377	8.8	2,377	8.8		
平成28(2016)年	1,307,765	10.5	113,390	8.6	2,389	8.1	2,389	8.1		

□主要死因の死亡数・率（人口10万対）

区分 年次		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
悪 性 新 生 物	19	336,468	266.9	30,532	244.5	641	249.5
	20	342,963	272.3	31,327	249.6	670	258.5
	21	344,105	273.5	31,268	248.2	693	264.9
	22	353,318	279.6	32,095	250.1	710	268.5
	23	357,185	283.1	32,114	249.5	669	233.6
	24	360,963	286.6	32,921	254.9	693	240.9
	25	364,872	290.3	33,349	256.9	679	234.2
	26	368,103	293.5	33,820	259.3	665	226.5
	27	370,346	295.5	33,530	255.3	681	253.3
	28	372,801	298.2	33,992	257.4	707	239.8
心 疾 患	19	175,539	139.2	15,418	123.5	345	134.3
	20	181,928	144.4	15,334	122.2	338	130.4
	21	180,745	143.7	15,389	122.2	335	128.1
	22	189,192	149.7	16,282	126.9	328	124.0
	23	194,761	154.4	15,808	122.8	360	125.7
	24	198,836	157.9	16,807	130.1	392	136.3
	25	196,723	156.5	16,664	128.4	366	126.2
	26	196,925	157.0	16,956	130.0	385	131.1
	27	196,113	156.5	16,938	129.0	387	143.9
	28	197,807	158.2	16,898	127.9	362	122.8

区分 年次		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
脳 血 管 疾 患	19	127,041	100.8	10,686	85.6	247	96.2
	20	127,023	100.9	10,352	82.5	215	83.0
	21	122,350	97.2	10,083	80.0	219	83.7
	22	123,393	97.6	10,395	81.0	207	78.3
	23	123,784	98.1	10,278	79.9	240	83.8
	24	121,602	96.5	9,903	76.7	218	75.8
	25	118,347	94.1	9,690	74.7	224	77.3
	26	114,207	91.1	9,401	72.1	203	69.1
	27	111,973	89.4	9,088	69.2	173	64.3
	28	109,233	87.4	9,719	66.0	189	64.4
肺 炎	19	110,159	87.4	9,171	73.4	168	65.4
	20	115,317	91.6	9,484	75.6	229	88.4
	21	112,004	89.0	9,098	72.2	178	68.0
	22	118,806	94.0	9,603	74.8	201	76.0
	23	124,652	98.8	9,868	76.7	231	80.7
	24	123,925	98.4	10,149	78.6	230	78.0
	25	122,969	97.8	10,110	77.9	191	65.9
	26	119,650	95.4	9,743	74.7	194	66.1
	27	120,953	96.5	10,000	76.2	225	83.6
	28	119,206	95.3	9,972	75.5	211	71.5
不 慮 の 事 故	19	37,966	30.1	2,551	20.4	64	24.5
	20	38,153	30.3	2,571	20.5	62	23.9
	21	37,756	30.0	2,449	19.4	58	22.2
	22	40,582	32.1	2,877	22.4	71	26.9
	23	59,596	47.2	2,745	21.3	70	24.4
	24	41,031	32.6	2,810	21.8	66	22.9
	25	39,435	31.5	2,767	21.3	59	20.4
	26	39,029	31.1	2,721	20.9	70	23.8
	27	38,306	30.6	2,616	19.9	59	21.9
	28	38,145	30.5	2,470	18.7	54	18.3
自 殺	19	30,827	24.4	2,826	22.6	68	26.5
	20	30,229	24.0	2,776	22.1	58	22.4
	21	30,707	24.4	2,862	22.7	79	30.2
	22	29,524	23.4	2,827	22.0	70	26.5
	23	28,874	22.9	2,910	22.6	83	29.0
	24	26,433	21.0	2,575	19.9	47	16.3
	25	26,063	20.7	2,620	20.2	61	21.0
	26	24,417	19.5	2,443	18.7	48	16.3
	27	23,152	18.5	2,290	17.4	50	18.5
	28	20,984	16.8	2,038	15.4	38	12.8

区分 年次		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
結 核	19	2,188	1.7	275	2.2	8	3.1
	20	2,220	1.8	279	2.2	10	3.9
	21	2,159	1.7	247	2.0	7	2.7
	22	2,126	1.7	250	1.9	6	2.3
	23	2,162	1.7	236	1.8	4	1.4
	24	2,105	1.7	236	1.8	7	2.4
	25	2,087	1.7	247	1.9	6	2.1
	26	2,100	1.7	216	1.7	5	1.7
	27	1,956	1.6	201	1.5	4	1.4
	28	1,889	1.5	211	1.6	4	1.3

(注1) 出典：「人口動態統計」（東京都福祉保健局）。ただし、平成28年については「人口動態統計月報年計(概数)の概況」（厚生労働省）及び「人口動態統計年報速報(概数)」（東京都福祉保健局）。

(注2) 豊島区の数値は、池袋保健所での集計であり、「人口動態統計」（東京都福祉保健局）の数値とは異なる。

□悪性新生物部位別死亡数・構成比の年次推移（豊島区）

区分 年次	総数	食 道		胃		結 腸		直腸S状結腸移行部及び直腸		肝 及 び 胆 内 胆 管		胆のう及びその他の胆道	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
24年	693	32	4.6	85	12.3	69	10.0	30	4.3	49	7.1	40	5.8
25年	679	25	3.7	94	13.8	62	9.1	26	3.8	58	8.5	28	4.1
26年	665	26	3.9	94	14.1	49	7.4	35	5.3	47	7.1	23	3.5
27年	681	21	3.1	100	14.7	87	12.8	37	5.4	51	7.5	36	5.3
28年	707	26	3.7	82	11.6	74	10.5	26	3.7	40	5.7	28	4.0

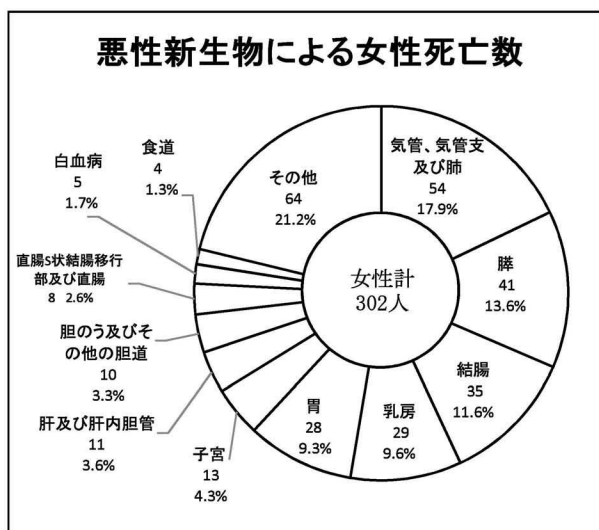
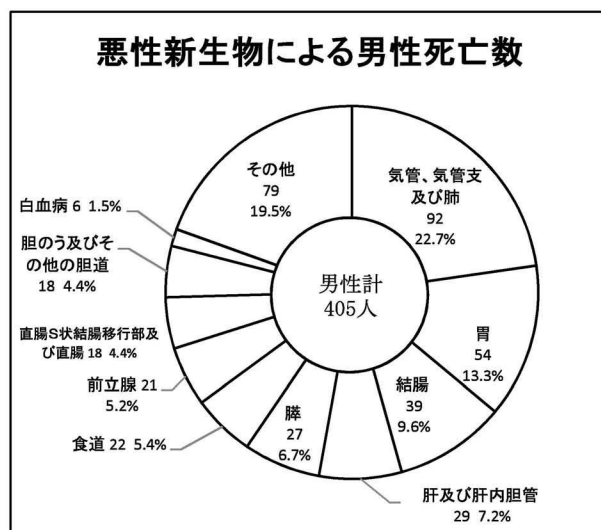
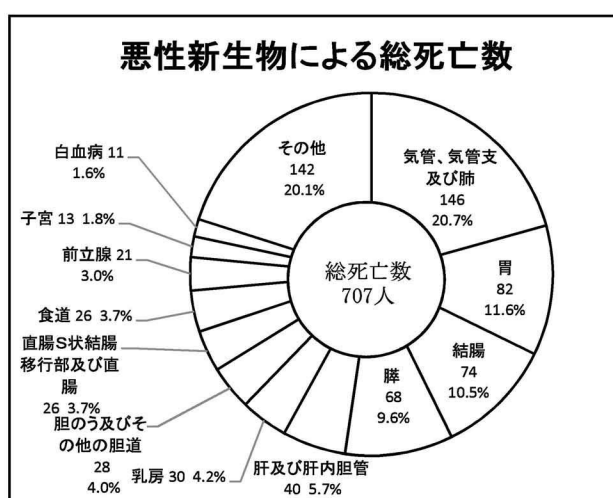
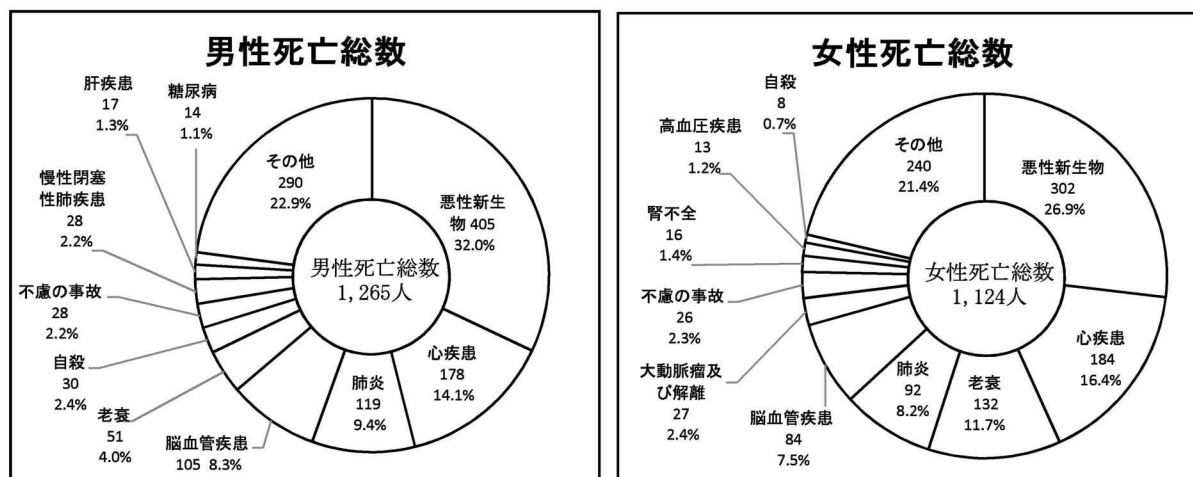
区分 年次	膵		気管、気管支及び肺		乳 房		子 宮		前立腺		白血病		その他	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
24年	54	7.8	125	18.1	23	3.3	11	1.6	24	3.5	13	1.9	137	19.8
25年	59	8.7	128	18.9	20	2.9	10	1.5	28	4.1	12	1.8	129	19.0
26年	57	8.6	131	19.7	27	4.1	13	2.0	26	3.9	15	2.3	122	18.3
27年	61	9.0	108	15.9	25	3.7	12	1.8	20	2.9	6	0.9	117	17.2
28年	68	9.6	146	20.7	30	4.2	13	1.8	21	3.0	11	1.6	142	20.1

(注) 率は、総数に対する構成比。

□主要死因分類（豊島区）

平成28年分（単位：人）

死 因		区 分	総数	男	女
総 数			2,389	1,265	1,124
結 核			4	4	0
悪 性 新 生 物			707	405	302
再 掲	食 道		26	22	4
	胃		82	54	28
	結 腸		74	39	35
	直腸S状結腸移行部及び直腸		26	18	8
	肝 及 び 肝 内 胆 管		40	29	11
	胆のう及びその他の胆道		28	18	10
	膵		68	27	41
	気管、気管支及び肺		146	92	54
	乳 房		30	1	29
	子 宮		13	0	13
	前 立 腺		21	21	0
	白 血 病		11	6	5
	そ の 他		142	78	64
そ の 他 の 新 生 物			19	13	6
糖 尿 病			24	14	10
高 血 圧 性 疾 患			17	4	13
心 疾 患			362	178	184
再 掲	急 性 心 筋 梗 塞		40	21	19
	その他の虚血性心疾患		149	94	55
	不整脈及び伝導障害		36	15	21
	心 不 全		96	33	63
	そ の 他		41	15	26
脳 血 管 疾 患			189	105	84
再 掲	く も 膜 下 出 血		14	3	11
	脳 内 出 血		58	37	21
	脳 梗 塞		111	61	50
	そ の 他		6	4	2
大 動 脈 瘤 及 び 解 離			47	20	27
肺 炎			211	119	92
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患			32	28	4
喘 息			1	0	1
肝 疾 患			26	17	9
腎 不 全			37	21	16
老 衰			183	51	132
不 慮 の 事 故			54	28	26
再 掲	交 通 事 故		2	2	0
	そ の 他		52	26	26
自 殺			38	30	8
そ の 他 の 全 死 因			438	228	210

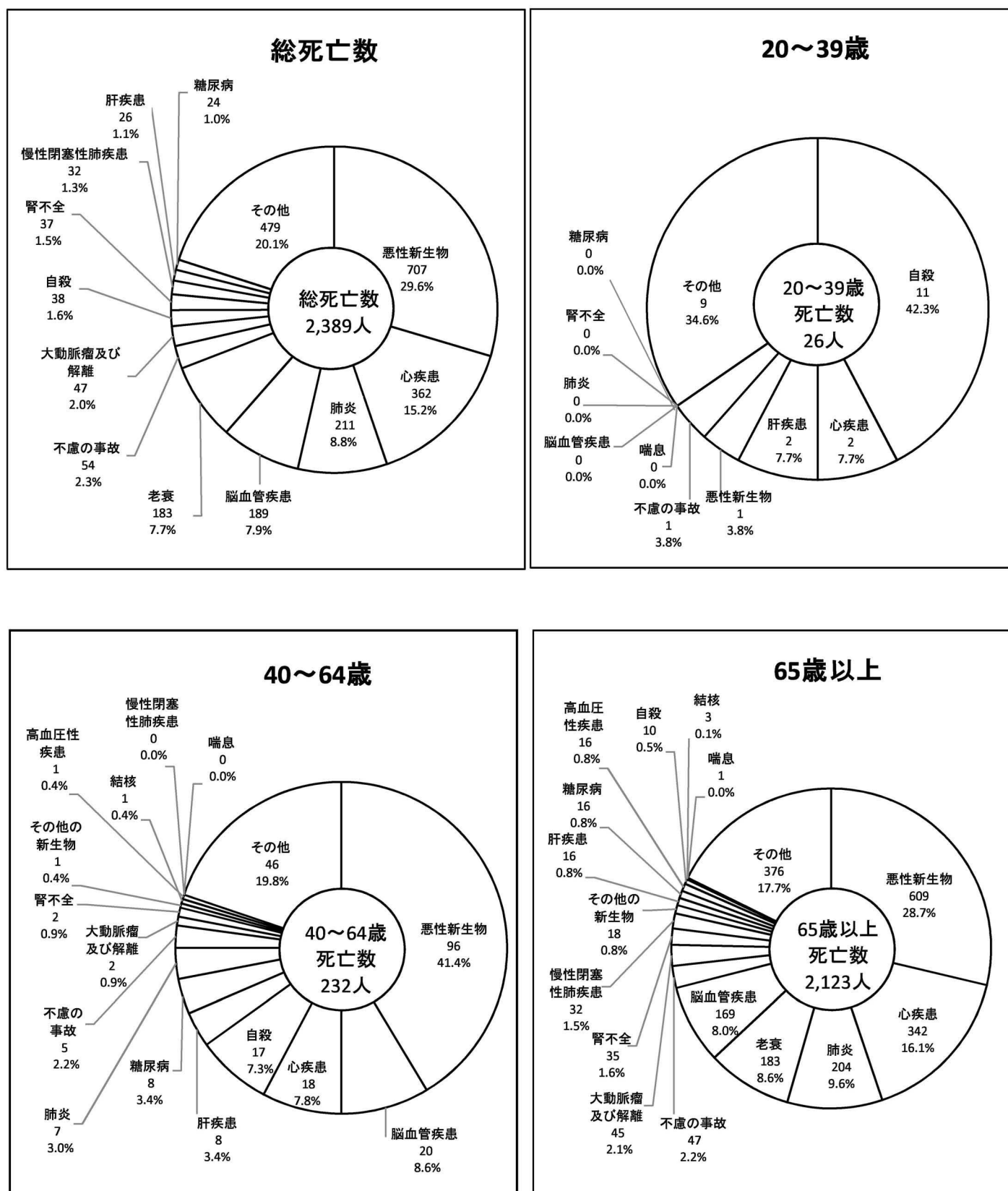


□主要死因分類（簡単分類）別5歳階級別死亡（豊島区）

平成28年分（単位：人）

年 齢		総数	0	1 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 以上
死 因																				
総 数		2,389	6	0	1	1	0	0	6	6	14	19	22	55	60	76	192	205	271	1,455
結 核		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
悪性新生物		707	0	0	0	1	0	0	0	0	1	6	8	17	29	36	96	96	103	314
再 掲	食 道	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	9	4	7
	胃	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	5	0	8	18	14	33
	結 腸	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	5	9	7	8	39
	直腸S状結腸移行 部及び直腸	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	6	4	4	10
	肝及び肝内胆管	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	5	6	3	18
	胆のう及び その他の胆道	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	7	14
	膵	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	7	12	6	14	25
	気管、気管支 及び肺	146	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	9	19	18	24	70
	乳 房	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	3	2	4	4	10
	子 宮	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	2	6
	前 立 腺	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	17
	白 血 病	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	1	3
	そ の 他	142	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	4	8	6	22	20	17	62
その他の新生物		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	5	3	8
糖 尿 病		24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2	1	1	12
高血圧性疾患		17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	12
心 疾 患		362	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	2	4	7	18	25	48	251
再 掲	急性心筋梗塞	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	3	4	5	24
	その他の虚血性 心疾患	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	2	11	16	26	87
	不整脈及び 伝導障害	36	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	0	4	27
	心 不 全	96	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	6	85
	そ の 他	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	7	28
脳 血 管 疾 患		189	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	3	9	13	19	16	121
再 掲	くも膜下出血	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	2	7
	脳 内 出 血	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3	3	7	8	6	25
	脳 梗 塞	111	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	10	8	85
	そ の 他	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4
大動脈瘤及び解離		47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	6	5	2	32
肺 炎		211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3	5	5	24	170
慢性閉塞性肺疾患		32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	5	20
喘 息		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
肝 疾 患		26	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	1	4	4	2	2	8
腎 不 全		37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	3	3	27
老 衰		183	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	180
不慮の事故		54	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	8	5	7	28
再 掲	交 通 事 故	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	そ の 他	52	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	6	5	7	28
自 殺		38	0	0	0	0	0	0	5	2	4	5	3	3	4	2	5	3	1	1
その他の全死因		438	6	0	1	0	0	0	1	3	5	3	4	14	13	12	28	31	50	267

P. 24 (4) 死亡 □主要死因分類（簡単分類）別5歳階級別死亡（豊島区） 平成28年分



(5) 死 産

□死産数及び率（出産千対）

(単位：胎)

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区		池袋保健所		旧長崎保健所	
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成12(2000)年		38,393	31.2	2,995	29.0	81	50.4	55	47.9	26	56.9
平成17(2005)年		31,818	29.1	2,841	28.6	41	27.3	41	27.3		
平成22(2010)年		26,560	24.2	2,589	23.4	51	27.6	51	27.6		
平成24(2012)年		24,800	23.4	2,437	21.7	39	20.0	39	20.0		
平成25(2013)年		24,102	22.9	2,441	21.7	54	26.0	54	26.0		
平成26(2014)年		23,524	22.9	2,460	21.8	57	27.0	57	27.0		
平成27(2015)年		22,617	22.0	2,406	20.8	45	21.5	45	21.5		
平成28(2016)年		20,938	21.0	2,367	20.7	47	22.2	47	22.2		

□年齢階級別死産数・構成比の年次推移（豊島区）

(単位：胎)

年次	区分	総数	15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
			数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
24年		39	0	0.0	2	5.1	11	28.2	12	30.8	8	20.5	6	15.4	0	0.0
再掲	自然死産	19	0	0.0	0	0.0	4	21.1	7	36.8	5	26.3	3	15.8	0	0.0
	人工死産	20	0	0.0	2	10.0	7	35.0	5	25.0	3	15.0	3	15.0	0	0.0
25年		54	3	5.5	6	11.1	11	20.4	14	25.9	16	29.6	4	7.4	0	0.0
再掲	自然死産	27	0	0.0	0	0.0	5	18.5	11	40.8	10	37.0	1	3.7	0	0.0
	人工死産	27	3	11.1	6	22.2	6	22.2	3	11.1	6	22.2	3	11.1	0	0.0
26年		57	1	1.8	12	21.1	9	15.8	15	26.3	12	21.1	7	12.3	1	1.8
再掲	自然死産	24	0	0.0	3	0.0	2	8.3	8	33.3	6	25.0	4	16.7	1	4.2
	人工死産	33	1	3.0	9	27.3	7	21.2	7	21.2	6	18.2	3	9.1	0	0.0
27年		45	2	4.4	5	11.1	12	26.7	9	20.0	14	31.1	3	6.7	0	0.0
再掲	自然死産	17	0	0.0	0	0.0	4	23.5	7	41.2	6	35.3	0	0.0	0	0.0
	人工死産	28	2	7.1	5	17.9	8	28.6	2	7.1	8	28.6	3	10.7	0	0.0
28年		47	0	0.0	8	17.0	7	14.9	13	27.7	12	25.5	7	14.9	0	0.0
再掲	自然死産	20	0	0.0	1	5.0	2	10.0	8	40.0	5	25.0	4	20.0	0	0.0
	人工死産	27	0	0.0	7	25.9	5	18.5	5	18.5	7	25.9	3	11.1	0	0.0

(注) 率は、総数に対する構成比。

□人工妊娠中絶（豊島区）

（単位：胎）

年 度 \ 区 分	20歳 未満	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50歳 以上	不詳	計
24年度	118	588	504	304	242	104	10	0	0	1,870
25年度	106	559	475	297	222	118	10	0	0	1,787
26年度	155	692	540	394	286	141	18	0	0	2,226
27年度	185	707	541	377	278	130	10	0	0	2,228
28年度	175	758	559	395	300	146	9	0	0	2,342
満 7 週以前	114	486	402	258	209	117	9	0	0	1,595
満 8 週～満11週	56	265	146	131	80	27	0	0	0	705
満12週～満15週	5	7	8	5	8	1	0	0	0	34
満16週～満19週	0	0	3	1	3	1	0	0	0	8
満20週・満21週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（注）上記は母体保護法第25条に基づいて、豊島区内の医師より届出のあったものを集計。